



# JUFA T o k a i

2021 年度第 68 回

東海学生サッカートーナメント

3 位決定戦

中京大学 vs 常葉大学

11:00 Kick Off

決勝

静岡産業大学 vs 東海学園大学

14:00 Kick Off

# 2021年度第68回東海学生サッカートーナメント開催要項

## 1. 名称

2021年度第68回東海学生サッカートーナメント

## 2. 主催

一般社団法人東海サッカー協会

## 3. 主管

東海学生サッカー連盟、愛知県サッカー協会、岐阜県サッカー協会、静岡県サッカー協会、三重県サッカー協会

## 4. 後援

中日新聞社

## 5. 日程

2021年6月26日～2021年7月17日(予定)

## 6. 会場

東海圏内、公共施設および各大学グラウンド

## 7. 大会方式

- (1) トーナメント方式により、優勝チームを決定する。
- (2) 組み合わせは「2020年度第59回東海学生サッカーリーグ戦」終了時の順位によって決定する。ただし、愛知学泉大学の退会により、それ以下のチームの順位を繰り上げ、昇格チームの愛知教育大学を参加校とする。
- (3) 試合時間は90分(45-15-45)とする。勝敗が決しない場合は20分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により決定する。
- (4) 選手交代は、9名登録5名交代とする。
- (5) 試合中、主審より退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場することができない。また、その後の処置については規律委員会において決定する。
- (6) 各1試合を通じて、主審より警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。また、本大会において累積警告が規定回数(2回)となった選手は、次の1試合に出場できない。
- (7) その他のことは、(公財)日本サッカー協会競技規則による。

## 8. 表彰

- (1) 優勝チームには、優勝カップと表彰状が贈られる。
- (2) 準優勝、第3位のチームには、表彰状が贈られる。

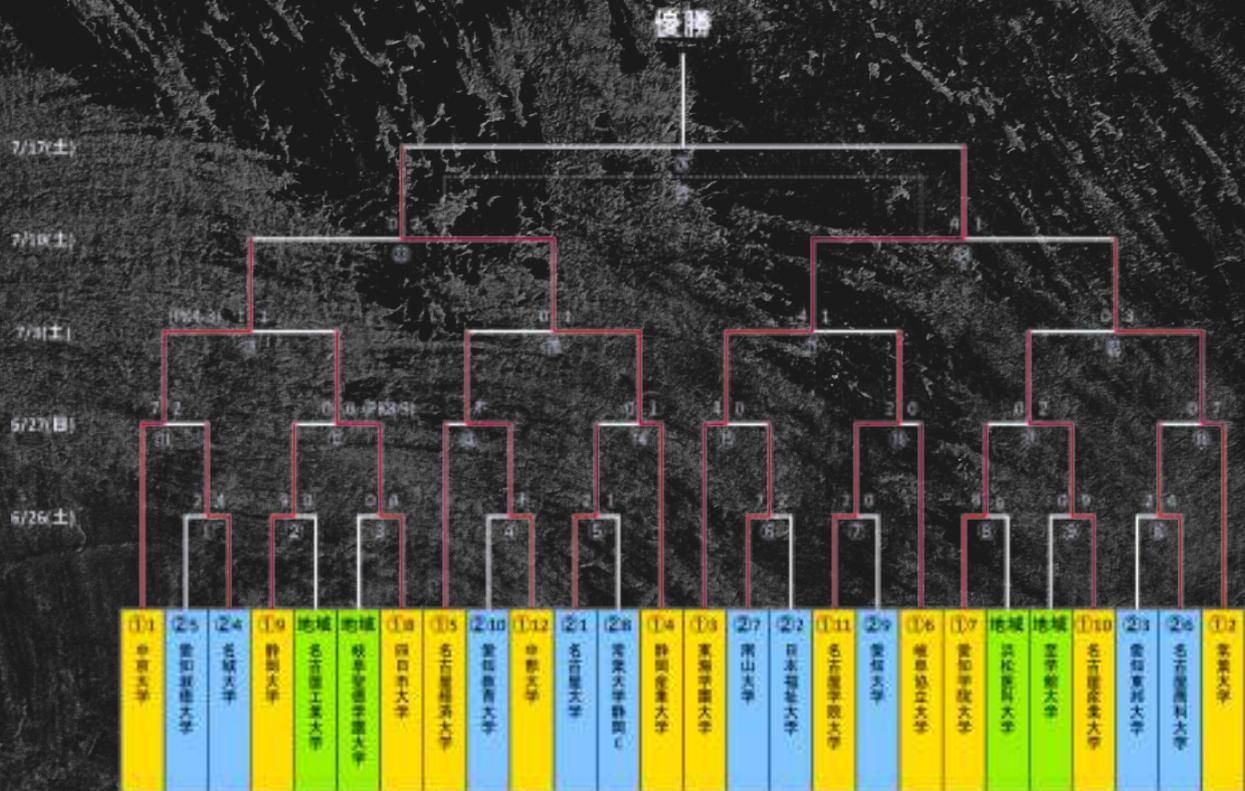
## 9. 連絡先

東海学生サッカー連盟 事務所

〒468-0011 愛知県名古屋市天白区平針 2-1801 シャトレ杉浦 20C

Mail [jufatokai.pr@gmail.com](mailto:jufatokai.pr@gmail.com)

## 2021年度 第68回東海学生サッカートーナメント(総理大臣杯予選を兼ねる)



## 東海学生サッカートーナメント 歴代優勝校

第1回	名古屋大学	第21回	名古屋商科大学	第41回	愛知学院大学	第61回	愛知学院大学
第2回	商船大学	第22回	愛知学院大学	第42回	静岡大学	第62回	中京大学
第3回	名古屋大学	第23回	中京大学	第43回	中京大学	第63回	〃
第4回	〃	第24回	〃	第44回	静岡産業大学	第64回	常葉大学浜松
第5回	〃	第25回	〃	第45回	中京大学	第65回	常葉大学
第6回	〃	第26回	〃	第46回	愛知学院大学	第66回	静岡産業大学
第7回	愛知学芸大学	第27回	愛知学院大学	第47回	中京大学	第67回	中止
第8回	名古屋商科大学	第28回	〃	第48回	愛知学院大学		
第9回	〃	第29回	〃	第49回	〃		
第10回	中京大学	第30回	〃	第50回	浜松大学		
第11回	名古屋商科大学	第31回	〃	第51回	〃		
第12回	〃	第32回	中京大学	第52回	〃		
第13回	名商大・中京大	第33回	〃	第53回	静岡産業大学		
第14回	名古屋商科大学	第34回	愛知学院大学	第54回	〃		
第15回	中京大学	第35回	〃	第55回	〃		
第16回	愛知学院大学	第36回	中京大学	第56回	〃		
第17回	中京大学	第37回	愛知学院大学	第57回	中京大学		
第18回	〃	第38回	愛知学泉大学	第58回	〃		
第19回	〃	第39回	〃	第59回	東海学園大学		
第20回	〃	第40回	中京大学	第60回	中京大学		

# 中京大学

東海学生サッカートーナメント

2回戦 vs 名城大学 7-2

3回戦 vs 四日市大学 1-1 (PK 4-3)

準決勝 vs 静岡産業大学 0-2

快勝を続けていた中京大学だが、準決勝で持ち前の攻撃力を生かすことができず足踏み。3位決定戦へ望みを掛けることとなった。J3 藤枝内定の久保 藤次郎 (④帝京大可児)、サイドアタッカーの藤光 翔 (④帝京大可児) 中心に持ち前の攻撃力を発揮することができるかが勝利の鍵となる。

## THE FEATURE PLAYER



○藤光 翔 4年 (帝京大学可児高校)

愛知学生選手権決勝での2ゴールが印象に新しい藤光選手。スピード感に溢れる仕掛けで常葉大ゴールを狙う。自身の活躍で6大会連続の総理大臣杯出場なるか。

## 予想フォーメーション



キャプテン 岸田 悠佑 (4年 ガンバ大阪ユース)

### ○準決勝の感想

準決勝では、立ち上がりから自分たちのペースを握ることができず、相手の声や迫力に負けて難しい試合展開になってしまいました。試合前から注意していたセットプレーで失点するなど、集中力にかけた試合をしてしまいました。中京大学の良さあまり出ない試合になったので、とても悔しい結果になりました。

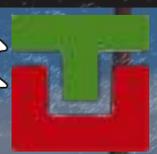
### ○常葉大学の分析

常葉大学さんは、あまり失点をしないという印象があります。全員が何をすべきかをわかっている感じで、とても戦いにくい印象です。今年はまだ戦っていないですが、昨年からメンバーがあまり変わっておらず、チームとしてのクオリティが上がっていると思います。知っている選手も多くいるので対戦がとても楽しみです。

### ○自チームの強み

中京大学の強みは、ひとりひとりの能力がとても高いところだと思います。足が速い人や、ヘディングが強い人、ボールコントロールが上手い人など、個人の能力はとても高いと思います。また、90分間高い強度で戦うことができるのも強みだと思います。練習から強度の部分にこだわっていて、今年はよりアグレッシブなチームになっていると思います。

# 常葉大学



東海学生サッカートーナメント準決勝まで無失点で駒を進めて挑んだ東海学園大学戦では4つのゴールを奪われるなど、「守備の立て直し」という課題を渡された。また、得点が奪い切れていない状況をどう立て直すか。攻撃のタクトを振る、古長谷 千博(②清水桜ヶ丘)とストライカー小松 慧(③青森山田)の活躍に期待したい。

地元静岡で、総理大臣杯出場を決めることができるか。

## 東海学生サッカートーナメント

2回戦	vs 名古屋商科大学	7-0
3回戦	vs 名古屋産業大学	3-0
準決勝	vs 東海学園大学	1-4

## THE FEATURE PLAYER



○速水 修平 3年(ジュビロ磐田U18)

高い打点から生み出されるヘディングは東海屈指の力を誇る。タレントを擁する中京大攻撃陣をどう抑え込むかが総理大臣杯への鍵となるだろう。

## 予想フォーメーション



## キャプテン 加藤 真太郎 (4年 市立船橋高校)

### ○準決勝の感想

春の遠征、リーグ、天皇杯とチームとしては良いスタートをきっていたので、ここで負けたことはとても悔しいです。全国に出て戦えるチャンスはまだ残っているので、1週間で修正して、チームとしてここで落ちるのではなく、この負けをプラスに持っていけるようにしていきたいです。

### ○中京大学の分析

中京大学さんとは昨年、草薙のグラウンドで負けているので、そのリベンジをし、全国大会への出場権を獲得します。とても技術のある選手が多く、難しい試合になると思いますが、守備で主導権を取りながら、セットプレーや背後をうまく取り、チームとして勝利を勝ち取ります。

### ○自チームの強み

今年のチームは守備だけではなく、攻撃でも主導権をとれるように春からトレーニングしています。セットプレーからの得点も多いので、常葉の良さを出していきたいです。準決勝では大量失点をしているので、1週間で組織、個人としてしっかり修正していきます。



# 静岡産業大学



東海学生サッカートーナメント

2回戦 vs 名古屋大学 1-0

3回戦 vs 中部大学 1-0

準決勝 vs 中京大学 2-0

## THE FEATURE PLAYER



○日野 仁太 4年 (中央学院高校)

準決勝 (vs 中京大) では後半 20 分から登場し 2 ゴールの活躍で全国への立役者になった。サイドからのドリブル、空中戦を武器に東園大ゴールを攻略できるか。

全国大会への切符を一番に掴み取ったディフェンディング・チャンピオンの静岡産業大学が、持ち前のチーム力で個性派集団に挑む。

準決勝では途中出場の日野 仁太 (④中央学院) が 2 ゴールの大活躍。また、2 年前の優勝メンバーである、GK 大西 将亜 (④四日市中央工業) がここまで 1 得点も許すことなく勝ち上がってきた。ひとりひとりの思い切ったプレーが勝敗を左右するだろう。

## 予想フォーメーション



キャプテン 大西 将亜 (4年 四日市中央工業高校)

### ○準決勝の感想

まずは全国を決めることができほっとしています。正直、僕自身身色んなプレッシャーもありましたが、チームを全国に導くことができ本当に嬉しく思います。今無失点で勝っているのはチームメイトが懸命に走って闘ってくれているからです。本当に仲間には感謝しかありません。中京大学さんに上回るにはチーム全員の力が必要でした。そんな中でひとりひとりがチームの勝利に向かって行動できた結果、試合に勝つことができましたと思います。

### ○東海学園大学の分析

まだしっかりと分析はしていませんが、非常に個の能力が高く、攻撃力があるチームだと思っています。毎年、東海学園大学さん相手に失点しています。しかし、決勝戦では東海学園大学さんの攻撃を無失点で抑えて優勝したいと思います。

### ○自チームの強み

自分達の強みは一体感やチーム力です。ひとりひとりがチームの勝利に向かって全力を注げること。チームの為にプレーできることです。また、それぞれの長所を理解し、生かし合えるところです。

怪我人がでたり、教育実習や、就活で選手が変わったりして、初めて試合に出る選手もいましたが、パフォーマンスレベルを落とす事なく全国大会出場を決めることができました。



# 東海学園大学



J3 藤枝 MYFC 内定の榎本 啓吾 (④ジェフユナイテッド千葉 U18) をはじめ、中盤の小原 基樹 (④聖和学園)、山内 彰 (④中央学院) など個性派集団が 2 年前のリベンジを誓う。

直近の VS 静岡産業大学との試合は 1-1 のドローに終わり力はほぼ互角。(2020 年度東海学生サッカーリーグ 1 部第 10 節)

勢いに乗る静岡産業大学を撃破できるか。一人一人の個人技から目が離せない。

## 予想フォーメーション



## 東海学生サッカートーナメント

2 回戦	vs 南山大学	4-0
3 回戦	vs 名古屋学院大学	4-1
準決勝	vs 常葉大学	4-1

## THE FEATURE PLAYER



○榎本 啓吾 4 年 (ジェフユナイテッド千葉 U18)

この夏、J3 藤枝 MYFC に加入が内定したドリブラー。自慢のドリブルを武器に無失点の静産大ディフェンスをこじ開け、一昨年のリベンジなるか。

## キャプテン 山内 彰 (4 年 中央学院高校)

### ○準決勝の感想

常葉大学さんとの試合では、立ち上がりから相手をよく見ることで、落ち着いて試合に入ることができました。どんな相手でも、自分たちのやるべきことは変わりません。控え選手、スタッフを含め、チーム全員で同じ考えのもとに 90 分間戦ったことが、勝利につながったと思います。

### ○静岡産業大学の分析

静岡産業大学さんは準決勝で、今年度の愛知学生選手権 (天皇杯予選) で自分たちが負けた中京大学さんに勝利していますし、過去にも、静岡産業大学さんには決勝の舞台で負けたこともあります。トーナメントのような一発勝負には強い印象があります。

### ○自チームの強み

今年のチームはひとりひとり、特徴のある選手・技術の高い選手が多く、それが自分たちの 1 番の強みだと自負しております。試合を重ねるごとに、個人だけではなくチームとしても成長していると、今大会を通して実感しています。



mini mini

mini tech

Zeal Communications

Astro

電波工業株式会社

Duplo from print to documents

NAGOYA GRAMPUS

SOCCER SHOP KAMO

マルヤス工業 MARUYASU INDUSTRIES CO.,LTD.

MIKASA

JUFA Tokai

MIZUNO

NASYU

SOCCER GEAR SHOP ONE

SHIMIZU SPULSE

太陽建機レンタル

株式会社 東海放送会館

Veertien M.I.E.

JUFA Tokai